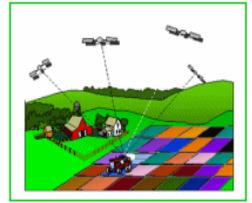




北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



● 「平成 27 年度農研機構シンポジウム」開催案内 ● ● ●

号外 2015. 11. 13

農研機構より「平成 27 年度農研機構シンポジウム」の開催案内がありましたのでお知らせします。

平成 27 年度農研機構シンポジウム 「北海道畑作営農システムの確立に向けた農業 ICT 研究の最前線」

【趣旨】

農研機構では、農業および食品産業の生産現場が直面する課題を速やかに解決するための研究開発を最優先課題として位置づけるとともに、得られた研究成果をいち早く普及に移すため、農業の技術普及組織および担い手と協同した農業研究の推進に取り組んでいます。

「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(平成 25 年度補正予算)では、従来の限界を打破する生産体系への転換を進める革新的な技術体系を確立するための実証研究を推進しており、その中心技術の一つが、急激な進化を遂げている ICT (Information and Communication Technology: 情報通信技術)、RT (Robot Technology: ロボット技術) です。先進の技術は難解で理解しにくい側面もありますが、農業技術はその使い手である農業の担い手のためにあるものです。

本シンポジウムでは、生産者、生産団体、普及組織の方々に向けて、最新の ICT 関連技術とはどのようなものなのか、その革新性、有用性をわかりやすく紹介いたします。

日時

平成 27 年 12 月 9 日 (水曜日) 13 時 15 分～16 時 50 分 (受付開始 12 時 30 分)

場所

札幌エルプラザ 3F ホール (札幌市北区北 8 条西 3 丁目 札幌市男女共同参画センター)

主催

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

後援

北海道、北海道立総合研究機構農業研究本部、NPO 法人グリーンテクノバンク

参集範囲

生産者 (生産者団体を含む)、行政・普及関係者、関係研究者、関係団体・企業、消費者その他関心のある方

参加費

無料

※参加申込書によりお申し込み下さい。

参加定員

200 名 (先着順)

申込締切

平成 27 年 11 月 30 日(月曜日)

※定員になり次第、締切といたします。

申し込み先

〒082-0081 北海道河西郡芽室町新生南 9-4

農研機構 北海道農業研究センター 企画管理部 瀧川重信

Tel:0155-62-9275 Fax:0155-61-2127

E-mail:kita-semi(a)ml.affrc.go.jp

※メール送信の際は(a)を@に置き換えて下さい。

問い合わせ先

〒082-0081 北海道河西郡芽室町新生南 9-4

農研機構 北海道農業研究センター 大規模畑作研究領域 澁谷幸憲

Tel:0155-62-9280 Fax:0155-61-2127

E-mail:kita-semi(a)ml.affrc.go.jp

※メール送信の際は(a)を@に置き換えて下さい。

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会

事務局長：内田 秀一

事務局員：尾居 清一

〒060-0005 札幌市中央区北 5 西 6-1

公益財団法人北海道農業公社 農村情報部

TEL：011-241-7551 FAX：011-271-3776

e-mail：uchiida@adhokkaido.or.jp

編集委員：丸山 健次（酪農学園大学）

TEL&FAX：011-388-4864